

申請方法 問い合わせ 日時 場所 対象者 定員 料金

平成21年度「南島原市地球温暖化対策実行計画」  
市役所の地球温暖化防止に  
関する取り組み

環境課 ☎050(3381)5041

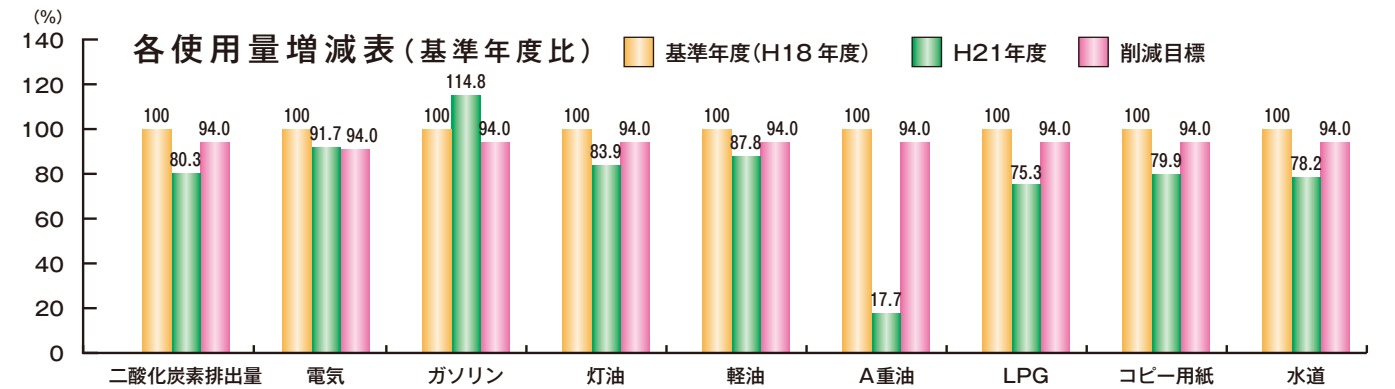
南島原市役所では、二酸化炭素などの温室効果ガス削減を図るため、「南島原市温暖化対策実行計画」を策定して、市役所の事務・事業に係る二酸化炭素の排出削減目標を定め、取り組みを行っています。

たが、ハイブリッド車の導入などにより、燃費は前年度に比べ向上しています。これからも、電気や石油燃料などの使用量削減など、省エネ・省資源化の取り組みを、職員一丸となって積極的に取り組んでいきます。詳しくは南島原市ホームページをご覧ください。

平成21年度の二酸化炭素排出量は、10,478トンで、基準年度(平成18年度)の排出量に比べて19.7%削減となり、6%の削減目標を達成しました。職員の意識向上と日ごろの省エネ活動の実践のほか、市庁舎の空調設備の改修や福祉保健施設の統廃合などにより、電気や石油燃料などの使用量を削減できました。

市役所での省エネ運動の取り組み

- ①照明、パソコンなどのこまめな切電
- ②庁内の移動には、階段の利用に努め、エレベーター使用を自粛
- ③クールビズ、ウォームビズの励行により、冷房28℃、暖房19℃に設定
- ④両面印刷の促進やミスコピー用紙の積極的な利用
- ⑤環境に関する研修会など職員の意識啓発
- ⑥ペットボトルのキャップ回収によるポリオワクチンの提供(ジャスコを通じリサイクル業者へ売却。その売上金をJCV(NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会)へ寄付)



出場者募集!

カラオケのど自慢大会

カラオケで鍛えた自慢の歌声を披露しませんか。優秀者は、「まつりの夕べ」のラジオ番組に出演できます。

- 11月6日(土) 12時~(受付:11時)
- お祭り広場(旧親和銀行西有家支店前)
- 10月29日(金) 先着40人
- ※カラオケは、カセットテープまたはCDを準備してください。(CD推奨)
- 南島原市商工会 西有家支所 ☎0957(82)2596



まつりの夕べ 6日(土) 17:00~20:00

ゲスト 北山たけしさん 西有家中学校体育館  
(歌手北島三郎さんの娘婿) ※入場券が必要です。  
南島原市商工会西有家支所 ☎0957(82)2596



企画振興課 ☎050(3381)5030 みそ五郎まつり実行委員会 ☎0957(82)4272



みそ五郎まつり  
スタッフ募集!!

定員:10人  
みそ五郎まつりのスタッフを募集しています。興味のある市民の参加をお待ちしています。  
みそ五郎まつり実行委員会 ☎0957(82)4272

10月7日・8日 伝説を打つ 伝説を舞う 伝説を記憶する! ~伝説芸能を受け継ぐもの~  
北有馬浮立 場所:北有馬町春日神社~お旅所(轟川)



今年は北有馬町折木名の子どもたち12人。ぜひ、見に来てください。五穀豊穡の願いを込めた伝統芸能「浮立」。今年もたわなに実った稲穂と共に秋祭りの季節がやってきます。五穀豊穡の願いを込めた北有馬町の伝統芸能が披露されます。

北有馬教育振興班 ☎050(3381)5164

10月31日 こんびら公園祭  
主催 こんびら公園祭実行委員会



航行する船の安全と海路平穏を祈願して建てられた琴平神社で、戦前から地域の恒例行事として行われてきた「こんびら祭」。戦後は休止状態になっていましたが、平成7年に復活し、今に続いています。この地は昭和45年に県立自然公園に指定され、島原半島十景の一つに選ばれた地でもあります。祭りでは太鼓演奏やカラオケ大会などが行われ、鮮魚や野菜、パザー、こんびら饅頭などの販売も行われます。

企画振興部 企画振興課 ☎050(3381)5030

ありえ蔵めぐり音楽祭 ながさき音楽祭  
~オータム・ミュージック・フェスティバル~  
10/16(土)・17(日) 会場:吉田屋・浦川酒造・ヤマコメ醸造・喜代屋商店・ふるせ  
ありえ蔵めぐりの一環として、それぞれの蔵を会場に、クラシックコンサートを開催します。お酒に浸りながら、長崎のアーティストが奏でるクラシックに酔いしれてみませんか?  
●メインコンサート ●ミニコンサート(全4回)  
17日(日) 午後4時30分 吉田屋 16日(土) 午後1時・浦川酒造、午後3時・ヤマコメ醸造  
3,000円(飲食代込) 17日(日) 午前11時・喜代屋商店、午後1時・ふるせ  
80人 500円 各会場50人



ありえ蔵めぐり音楽祭実行委員会事務局 吉田嘉明 ☎0957(82)2032  
\*蔵めぐりのそのほかのイベントは、後日チラシなどでお知らせします。

国際交流員「邱華月」さんに  
Qさんの南島原市日記 ~ありえ浜んこら祭で売り子体験!~  
きゅうかげつ  
大家好!光陰矢のごとし(光阴似箭)という言葉どおり、あっという間に半年が過ぎました。中国語講座やイベント参加を通して、多くの皆さんとの交流を楽しんでいます。  
8月21日はありえ浜んこら祭で、かき氷や生ビールを売る手伝いをしました。南島原市は人の少ない静かなまちだと思っていましたが、たくさんの人が集まり、たくさん売れました。  
花火を見ながら食べるかき氷、最高でした。日本人の季節感をあらためて実感することができました。中国には「夏祭り」に当たるものはありませんが、屋台(夜市)は年中見ることができます。特に夜になると、焼き鳥や飲み物売る屋台が午後10時ごろまで開いています。花火はというと、中国では夏に限りません。結婚式や旧正月の冬など、おめでたいときには、季節を問わず打ち上げられます。  
中国の屋台。多くの客で遅くまでにぎわいます。

